

# 令和7年度 菓子野小学校学校運営協議会 実践報告

## 1 学校の概要

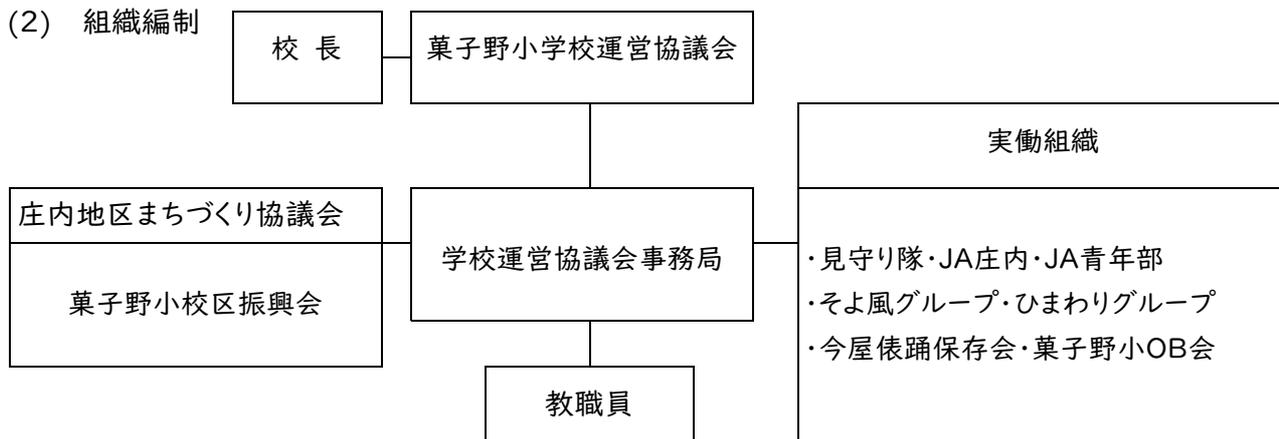
学校名	都城市立菓子野小学校		校長名	溝口 常彦	
学級数	7学級	児童生徒数	87名	職員数	13名
教育目標	「心も、体も元気よく、自ら学ぶ子どもの育成」				

## 2 学校運営協議会に関わる組織

### (1) 委員(8名)・事務局(3名)

学校運営協議会	No	所属名(役職)	氏名	備考	事務局	役職	氏名
	1	前PTA会長	岡元 健太	会長		校長	溝口 常彦
	2	PTA会長	田村 伸也			教頭	木幡 博史
	3	千草自治公民館長	鎌田 忠幸			教務主任	齊藤 紘希
	4	今屋自治公民館長	新地幸三郎				
	5	宮島自治公民館長	七牟禮 淳二				
	6	元本校校長	後藤 薫				
	7	保護司・そよかぜグループ	土屋 裕子				
	8	民生委員・児童委員	土屋美代子				

### (2) 組織編制



## 3 年間の活動計画

月	主な活動及び内容
4月 8日	・朝の見守り活動開始
4月 24日	・3、4年生俵踊り練習(今屋俵踊り保存会による指導)以後練習を3回実施
5月 25日	・運動会で俵踊りの披露
6月 4日	・庄内地区史跡巡り(4年総合的な学習~庄内まちづくり協議会、関之尾むかえ人の会などの方々によるお話と史跡の見学)
6月 4日	・さつま芋の植え付け(菓子野小OB会の方による植え方の1・2年生に指導・支援)
6月 25日	・田植え(5年総合的な学習~JA庄内、JA青年部、そよかぜグループ)
6月 29日	・第1回学校運営協議会(委嘱状交付、学校経営方針説明、年間活動計画確認)
7月 29日	・第2回学校運営協議会(委員で「未来創造ミーティング」へ参加)
9月 17日	・オープンスクール授業参観、第3回学校運営協議会 (教育活動中間報告、学校保健委員会の参加、給食試食会の参加)
10月 7日	・稲刈り(5年総合的な学習~JA庄内、JA青年部、そよかぜグループ)
10月 20日	・脱穀(5年総合的な学習~JA庄内、JA青年部、そよかぜグループ)
11月 4日	・ふるさと祭り (今屋俵おどり保存会と児童による合同発表、JA青年部と5年生児童との米の販売)

12月 4日	・第4回学校運営協議会(教育活動報告、学校評価について)
1月23日	・米作りお礼の会(5年総合的な学習～JA庄内、JA青年部、そよかぜグループ)
2月 5日	・第5回学校運営協議会 (学校評価に関する協議、次年度学校運営協議会委員推薦)

#### 4 今年度実施した「熟議」のテーマ

12月:タブレットPCの活用と書く活動

- 世代間交流の行事で児童より感想を書いてもらった。タブレットPCを活用しての発表や態度は、とても分かりやすいもので引き込まれる内容で素晴らしかった。しかし、活動の感想を書いてもらったが、漢字を使っていないのが大変気になった。タブレットPCを活用して調べたり、プレゼンしたりする力等、情報活用能力は求められている資質や能力である。書くことは、学習の基礎・基本であり、学力向上の土台になるものである。バランス良く指導していき児童生徒に力をつけていく必要がある。児童・生徒の実態や発達段階を踏まえ、バランスについても考えていく必要がある。

#### 5 学校運営協議会の意見を生かした特色ある取組

##### (1) 学校支援活動

総合的な学習の時間における支援で農業体験活動では、5年生米作りの支援を頂いた。JA青年部やそよかぜグループの方々の協力をいただき、田植え、稲刈り、脱穀、米の販売の準備、米の販売に取り組んだ。収穫後には、庄内地区のふるさと祭りでお米を販売した。



【プレゼンでの発表の様子】

##### (2) 教育課程の改善(カリキュラムマネジメント)

学校支援活動して頂いている米作りで協力して頂いている方々を招待して「感謝の会」を行った。「感謝の会」では、収穫した米をおにぎりにして食べ収穫に感謝した。また、5年生がプレゼンコンテストでまとめた米作りに関して調べたこと(農家の担い手や地球温暖化について等)を発表した。JAやグループの方々も子ども達の発表に対して感心されながら感想を述べてくださり大変有意義な会となった。



【ふるさと祭りでの合同発表】

##### (3) 地域貢献活動

3・4年生が俵踊り保存会の方から指導してもらった踊りを保存会の方と共にふるさと祭りでも披露した。

#### 6 学校運営協議会の成果と課題(○:成果 ●:課題)

- ふるさと祭りでのお米の販売は、JA青年部やそよかぜグループの協力のもと、販売する米の袋詰めや販売活動など子ども達の主体性につながる活動ができた。
- 委員の方全員が実働組織に入っている。地域行事での児童の様子や態度について、見守り隊から忌憚のない意見をいただいている。
- 総合的な学習の時間の取組において、各学年ごとにSDG'sの視点を取り入れた活動に協力できる新たな地域人材の発掘の必要性が出された。

#### 7 次年度の方向性

- 学校運営協議会で話し合った学校評価等について周知、実践していけるようにする。